

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年4月12日(2023.4.12)

【公開番号】特開2022-35517(P2022-35517A)

【公開日】令和4年3月4日(2022.3.4)

【年通号数】公開公報(特許)2022-039

【出願番号】特願2020-139899(P2020-139899)

【国際特許分類】

G 05 F 3/30 (2006.01)

10

【F I】

G 05 F 3/30

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月4日(2023.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0016】

第2の抵抗としての抵抗15は、節点N1に接続される第1端と、第1抵抗としての抵抗13の第1端及び演算増幅器33の反転入力端(-)に接続される第2端と、を有している。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0017】

第3の抵抗としての抵抗16は、節点N1に接続される第1端と、PNPバイポーラトランジスタ12のエミッタ及び演算増幅器33の非反転入力端(+)に接続される第2端と、を有している。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

出力トランジスタ及び第1のデプレッション型NMOSトランジスタとしてのデプレッション型NMOSトランジスタ41は、定電流源45の第2端及びNPNバイポーラトランジスタ46のコレクタに接続されるゲートと、節点N3に接続されるソースと、を有している。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

安定化トランジスタ及び第2のデプレッション型NMOSトランジスタとしてのデプレ

50

ツション型N M O Sトランジスタ4 2は、節点N 3に接続されるゲートと、電源供給端子1に接続されるドレインと、デプレッショントランジスタ4 1のドレインと接続されるソースと、を有している。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 4】

このように構成される基準電圧回路3 0 0は、基準電圧回路1 0 0と同様に作用し、同様の効果を得ることができる。すなわち、基準電圧回路3 0 0の作用及び効果の詳細については、上述した基準電圧回路1 0 0の作用及び効果の説明において、出力制御回路3 0、デプレッショントランジスタ3 1及びデプレッショントランジスタ3 2を、それぞれ、出力制御回路5 0、エンハンスマント型P M O Sトランジスタ5 1及びデプレッショントランジスタ5 2に、読み替えればよい。10